

熊本保健科学大学と連携に関する協定を締結

令和3年3月15日（月）に、当院と熊本保健科学大学（熊本市北区）は学術及び教育上の連携を進めるための協定を締結しました。

当院の『さんほーる』において清水治樹副理事長、熊本保健科学大学の竹屋元裕学長をはじめ、双方の関係者（当院より野村一俊病院長他、大学より久保高明理学療法専攻長他）が出席し、調印式が執り行われました。今回の協定締結について、竹屋学長から「同じ北区であり、著名な先生が多く在籍されている朝日野総合病院との連携は安心して良い協力関係が築ける」と当院に対して期待の御言葉をいただきました。清水副理事長からは「科員が100名ほどになった当院のリハビリテーション科は、今回の協定で学問や施設面でも協力可能となり、今後がさらに楽しみです。」と協定に基づく将来の発展に大いに希望を持たれました。

今回の協定は、実習、教育、研究、就職および広報の各分野で包括的に緊密な協力関係を築き、幅広い分野で連携していくことを目的としています。今後、大規模な実習の受け入れや卒前卒後の相互教育に向けた取り組みを推進して参ります。

